

写

塩谷町長 見形 和久 様

指定廃棄物一時保管場所の強固化要望について

貴職におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃より、指定廃棄物最終処分場詳細調査候補地の白紙撤回に向けてのご尽力に対しまして、心より敬意を表します。

また、当同盟会の活動につきましても、ご支援ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、国（環境省）は、今般、指定廃棄物の一時保管が長期化していることから、住民の更なる安全の確保、保管者の負担軽減をするため、必要に応じ保管の強化、遮蔽の徹底を行うなど、一時保管場所の強固化をしております。

さらには、農林業系副産物（稲わら、牧草等）については、乾燥、圧縮、堆肥化、炭化等をするなど減容化・安定化をした後、一時保管を強固化しております。

このような状況の中で、本町が指定廃棄物を一時保管している場所は、一昨年（2019年）の関東・東北豪雨による茨城県常総市の鬼怒川の堤防決壊を受け、昨年（2020年）の8月に見直された鬼怒川洪水浸水想定区域内に位置しております。大雨・台風等による増水・洪水時には被害を受けやすく、町民の皆様から当同盟会に対しても心配や不安の声が届けられています。

私たちの反対運動は指定廃棄物最終処分場の問題が国民・県民の合意形成を得て適正に処理されることを願って行っているものです。その活動の主旨として、白紙撤回するまでの町民の安全安心の確保も同盟会のひとつの役目だと思っております。

つきましては、塩谷町民及び鬼怒川下流域の住民への不安を解消するためにも、ボックスカルバートやコンクリートボックス等への詰め替えをするなどの、洪水、突風、竜巻などの自然災害に耐えうるような一時保管場所の強固化を強く要望いたしますので、早急に対策を講じていただけるようお願いいたします。

平成29年6月30日

塩谷町民指定廃棄物最終処分場反対同盟会

会長 君島 勝美

写

塩谷町議会議長 斎藤 定男 様

指定廃棄物一時保管場所の強固化要望について

貴職におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、指定廃棄物最終処分場詳細調査候補地の白紙撤回に向けてのご尽力に対しまして、心より敬意を表します。

また、当同盟会の活動につきましても、ご支援ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、国（環境省）は、今般、指定廃棄物の一時保管が長期化していることから、住民の更なる安全の確保、保管者の負担軽減をするため、必要に応じ保管の強化、遮蔽の徹底を行うなど、一時保管場所の強固化をしております。

さらには、農林業系副産物（稲わら、牧草等）については、乾燥、圧縮、堆肥化、炭化等をするなど減容化・安定化をした後、一時保管を強固化しております。

このような状況の中で、本町が指定廃棄物を一時保管している場所は、一昨年 of 関東・東北豪雨による茨城県常総市の鬼怒川の堤防決壊を受け、昨年 of 8月に見直された鬼怒川洪水浸水想定区域内に位置しております。大雨・台風等による増水・洪水時には被害を受けやすく、町民の皆様から当同盟会に対しても心配や不安の声が届けられています。

私たちの反対運動は指定廃棄物最終処分場の問題が国民・県民の合意形成を得て適正に処理されることを願って行っているものです。その活動の主旨として、白紙撤回するまでの町民の安全安心の確保も同盟会のひとつの役目だと思っております。

つきましては、塩谷町民及び鬼怒川下流域の住民への不安を解消するためにも、ボックスカルバートやコンクリートボックス等への詰め替えをするなどの、洪水、突風、竜巻などの自然災害に耐えるような一時保管場所の強固化を強く要望いたしますので、早急に対策を講じていただけるようお願いいたします。

平成29年6月30日

塩谷町民指定廃棄物最終処分場反対同盟会

会長 君島 勝美